

# 佐屋駅東駐輪場の現状は

質問

市江支線開水路をパイプラインに改修した後の歩道利用について、利用目的は、地元との話し合いは。

経済建設部長

市で上部利用をするため、ガードパイプを設置し、歩道、一部自転車置き場とした。県所有の行政財産であるため、水路敷を1千450㎡無料で借地した。説明は、毎年度工事の都度、回覧文書にて知らせた。

質問

歩道安全のための設備は、車の出入りや自転車進入などでの安全対策は。

経済建設部長

23年度に防護柵設置工事としてガードパイプを23m施工した。駅西側の駐輪場の整備により、駅東から自転車の移動をすることになり、現在歩道部分に止められている自転車が減ると考えられている。

質問

駅東側の南北線通水路上には、何台分の駐輪が可能か。東西線上の歩道部分までも不法駐輪が見受けられるが、歩道としての整合性はどうみているのか。

総務部長

185台と予定していたが、現実には、予定以上の利用がされているという状況にある。

経済建設部長

案内看板などの設置により、駐輪場との区別をしていきたい。

質問

歩道部分の通水路は、農業用施設であり、歩道としての利用についての許可は簡単におりたのか。

経済建設部長

行政財産の使用許可を24年2月20日に受けており、ガードパイプの設置説明もした中で許可を受けた。

# 国保証カードにカバー配布を

質問

公的カードは、大切に扱われ有用性が高い。国民健康保険証がカード化され、小さくなる中で、紛失などもあると思う。再発行件数はどれくらいあるのか。また周知や被保険者の声はどうであったのか。

質問

健康保険証の裏には、臓器提供に関する意思表示もある。消失、紛失しないようにカバー配布が必要と思うが。

市民生活部長

20年3月に全員にカード入力を配布した。年数も経過しており、痛んだり無くなった方もいると思う。予算の状況を見ながら更新時に検討していきたい。

市民生活部長

23年度の再交付件数は、年間379件。特に周知はしていない。窓口に来た方には新しいものを渡している。



大島 功 議員

